

令和6年度第13回地域タウンミーティング（吉田）意見一覧

日時：令和6年7月10日（水） 午後7時～午後8時

場所：吉田区民会館 2階大ホール

- ① 一碧湖の遊歩道整備について①
- ② 吉田幼稚園について
- ③ 観光会館について
- ④ 諏訪市との姉妹都市提携について
- ⑤ 若者を増やす取組について
- ⑥ 新図書館のコンセプトについて
- ⑦ 災害時の避難所等について
- ⑧ 諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について①
- ⑨ 一碧湖の遊歩道整備について②
- ⑩ 一碧湖の遊歩道整備及び冠水対策について
- ⑪ 道路の拡幅について
- ⑫ 遊休施設について
- ⑬ 諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について②

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-①
一碧湖の遊歩道整備について① 一碧湖神社から与謝野晶子の碑を通り、観光橋までの遊歩道について、大雨が降ると道まで水が上がって来てしまいます。歩く人も多く、一日二日では水が引かないこともあり、グチャグチャで歩けない状態になることもあるので整備をお願いします。		
回 答		
一碧湖の遊歩道につきましては、一周全て整備する予定としており、複数年かけ順次実施しておりますが、状態の悪い具体的な箇所を伺いましたので、当該箇所から優先して実施するよう努めてまいります。 また、最近は尋常でない雨量となることも増えておりますので、よく点検をし、必要に応じ水を抜くなどの対策も検討してまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-②
吉田幼稚園について		
吉田幼稚園の園児は現在15人おり、うち10人が年長です。来年、何人入園するかは分かりませんが、場合によっては園児が10人以下になることも考えられます。市としてはどのような見通しを立てているのでしょうか。		
回 答		
吉田幼稚園につきましては、5歳児が10人、4歳児が1人、3歳児が4人で、4歳児と5歳児は一緒のクラスとなっております。 園児数は、7園ある公立幼稚園全体で227人、保育園は約850人と、保護者の働き方改革により幼稚園にも様々な影響が出ております。 今後の幼児教育に関しましては、子ども子育て会議において検討しておりますが、基本的な方針といたしましては、認定こども園をできる限り推進していくこととしております。場所や形態については、アンケートなども実施しておりますが、子どもたちのことを第一に考える中で、スピード感を持って認定こども園化に向けて進んでいきたいと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-③
観光会館について 観光会館は相当古い建物ですが、立て直しの考えがあるのでしょうか。		
回 答		
観光会館は建築から58年経過しております。現時点では、以前開催した伊東市図書館・文化ホール建設に向けた検討会において、伊東駅前及び旧西小学校の2か所が文化ホールの建設候補地として選定されております。 現在、新図書館の建設を進めておりますが、完成を待たずに、次の段階として文化ホールをどこかに新しく建設する準備に入りたいと考えております。建設にはまだ時間がかかりますが、建設予定地とどのような施設がふさわしいかについてはしっかりと検討を進めてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-④
諏訪市との姉妹都市提携について 諏訪市と姉妹都市提携していることを今日初めて知りました。姉妹都市提携を結んだことで、どんな良い影響がありましたか。		
回 答		
諏訪市との交流につきましては、かつては川奈に諏訪市海の家があり、子どもたちが相互の市を訪れ交流を続けておりました。現在も、一部、学童野球チームなどが交流を続けておりますが、皆さんに浸透するには至っていないことを認識いたしました。 60周年記念事業につきましては、皆さんからいただいた意見を参考にする中で、友好都市の関係の周知が図られるよう、事業内容を決定していきたいと考えております。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑤
若者を増やす取組について 身近で子どもの数がすごく減っていると感じています。市が何かをするためには、税金は必要だと思いますので、やはり働く人がいなきゃならないし、企業が元気にならなきゃいけない、そのためには若い人に伊東に住んでもらう必要があると思いますが、どのような取組をされる予定がありますか。		
回 答		
子どもの数は確かに少なくなっておりまして、令和5年の1年間で生まれた子どもは212人と、前の年と比べて2人増え、やっと下げ止まったのではないかと考えております。出生数については、なんとか底上げをしていきたいと考えておりますが、働く場が少ないことや、多くの方が大学や専門学校等への進学で1回は伊東を離れるため、その後どうすれば伊東に戻ってきていただけるかなど、少子化対策と同時に雇用の場の確保、あるいは伊東に戻ってきていただくための施策の創設についても努めてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑥
新図書館のコンセプトについて 読書は健康寿命を延ばす効果があると言われています。健康寿命を延ばすために読書をしようということを新図書館のコンセプトの1つとした場合、近隣に健康福祉センターやひぐらし会館、岡湯、足湯もあるので、新図書館の周辺を市民が集まって健康を楽しめるようなゾーンとして位置付けたら良いのではないかと思います。		
回 答		
健康寿命を延ばすために読書が効果的であるという視点はこれまで持っていませんでしたが、健康寿命延伸を新図書館のコンセプトにすることも含め、健康福祉センターやひぐらし会館、岡湯なども1つのゾーンとして考えるという良い提案をいただいたと感じております。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑦
災害時の避難所等について 東日本大震災の際、宮城県岩沼市では仮設住宅に入居した方で自殺した人がいなかったようですが、仮設住宅への入居に当たり、くじ引きではなく、向こう三軒両隣を再現したそうです。また、能登半島地震において、輪島市では一次避難所を閉鎖するとなった際に、ある避難所では人と人とのつながりが強く、皆で支えあう環境ができていたため閉めないで欲しいとの意見が出たそうです。伊東市でもそのような避難所の環境を構築していただきたいです。		
回 答		
そのご意見をいただいたということを非常にありがたく思っております。 能登半島地震の後、伊東市からも20人以上の職員を被災地に派遣いたしました。帰庁した職員から様々な報告を受けておりますが、ある職員が派遣された避難所では、区長や町内会長がリーダーとなり、ごみ出しや掃除、食事の支度などの当番表を地域の方が自ら作成し、困ったことがあると国から派遣されているお医者さんが来てくれたり、弁護士の先生が来てくれたりと、避難所がスムーズに回っていたということでした。 別の職員が派遣された避難所では、食事も温かいものがなく乾パンなどを食べており、ごみ箱やトイレも汚れていたとの報告がありました。やはり日頃からコミュニティができていて、人付き合いのある避難所では、健康に気を配った地元野菜を使った温かい食事が提供されるなど、大きな差が出たようですので、今後の防災対策の参考としてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑧
諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について① 諏訪市といえばセイコーやエプソンが有名ですので、伊東市でセイコーやエプソンの商品を購入する時に補助が出れば、これは諏訪市と友好都市だからだということで市民に周知ができると思います。 また、城ヶ崎海岸と諏訪湖を国指定の名勝にするというプロジェクトを両市で推進してはいいかがでしょうか。		
回 答		
セイコーやエプソンの商品を買う際の補助については、実現は難しいかと思いますが、興味深い提案だと感じております。 また、城ヶ崎海岸につきましては、既に世界ジオパークのジオサイトに認定されております。城ヶ崎海岸と大室山は、約200か所ある伊豆半島ジオパークのジオサイトの中でも、集客数トップクラスのジオサイトでありますので、名勝の指定に向け、相互にプロジェクトを組んでいくということは良い提案ではないかと感じております。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑨
一碧湖の遊歩道整備について② 吉田区の区議会議員や町内会長、団体の方の協力により、月1回一碧湖の遊歩道と全体的な整備活動を実施していますが、10年程前から枯れの被害が見られることに加え、最近の雨量の増加も要因となり倒木が増えています。観光課と連携を取りながら処理をしていますが、人員や作業日数も限られていることから、市としてさらなる支援の充実をお願いしたいです。		
回 答		
一碧湖の環境整備に関しましては、少しでも区の負担が減るように市としても努力をしてまいりたいと考えております。市に対し希望する具体的な役割などを観光課にお伝えいただければ、積極的に対応いたします。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑩
一碧湖の遊歩道整備及び冠水対策について		
一碧湖の遊歩道整備について、倒木があった際に市で倒木の処理をしていただくことがあります。裁断した木がそのまま通路の横にただ並べてあるだけで非常に見た目が悪く、区に対してもどうかして欲しいとの要望が上がっています。観光地でもありますので、奥に片付けるなどの対応をお願いします。 また、与謝野晶子の碑の辺りは頻繁に冠水します。最近は雨量が増えており、一碧湖の水がいっぱいになった時には、吉田に放流するしかないのではないかと思います。小室山側からの水も加わり、さらに水量が増えることが見込まれますので、吉田で水害が発生しないような対策を検討していただきたいと思います。		
回 答		
処理後の倒木につきましては、一時的に置くにしても目に付かないところに置く、または直ぐに処分するということが必要だと思しますので、早急に対応するよう指示いたします。 冠水対策につきましては、ゲリラ豪雨や線状降水帯など尋常でない量の雨が降ることも増えておりますので、しっかり対策してまいります。また、水を抜く際には、地元にも相談した上で慎重に対応いたします。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑪
道路の拡幅について 国道135号のENEOSのある交差点を、大型バスやトラックが吉田区民会館側に曲がる際に道路幅が十分ではなく、対向車がかなり左に寄って危険を感じます。当該箇所の歩道はかなり広い幅があるので、歩道を削って道路を拡幅していただければ、大型車も安全に通行できると思います。		
回 答		
市で車道を拡幅すること自体は可能ですが、該当箇所の歩道上には花壇があることから、今まで花壇を管理していただいていた方にもしっかり確認した上で、大型車への対策及び歩行者の保護という観点から、こういった改良が効果的か検討いたします。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑫
遊休施設について 学校の統廃合等により、空いている施設があると思います。それらの施設を企業に貸し出せば企業誘致にもつながると思いますが、そういったお考えはありますか。		
回 答		
使用していない学校は複数ありますが、旧川奈小学校につきましては、国で進めている廃校プロジェクトにエントリーし、今後様々なご提案をいただいた上で、一般の企業や団体に貸し出すことが決まっております。旧旭小学校につきましては、既に特別支援学校として静岡県に貸し出しており、旧西小学校につきましては、文化ホール建設の候補地の1つとなっていることから、現時点では貸し出しの予定はございません。 また、旧伊東高等学校と旧城ヶ崎分校につきましては、市としての活用を検討しつつ、県との交渉を進めていくこととしております。 幼稚園につきましては、認定こども園の設置場所が決まることにより、完全に使わなくなる施設も出ることから、民間企業に売る、または貸すといった有効利用を考えてまいります。		

令和6年度地域タウンミーティング（吉田）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	吉田-⑬
諏訪市姉妹都市提携60周年記念事業について② 吉田には諏訪神社があり、諏訪市には諏訪大社がありますので、両神社にスタンプを置いて、2か所でスタンプを押した方には宿泊費を助成する制度を作っていただければ、お互いの交流につながるのではないのでしょうか。		
回 答		
諏訪神社と諏訪大社を巡った人への宿泊費助成につきましては、大きな予算もかからずに、他の施設への波及効果も期待ができることに加え、伊東市と諏訪市を両方回るとお得になるというのは良い事業だと思いましたので、検討の材料にさせていただきます。		